

改正後	改正前
<p style="text-align: center;">第4章 コンテナ－特例法関係</p> <p>(免税コンテナ－の修理の際に取りはずした部分品の輸出申告手続)</p> <p>3 - 7 の 2 免税コンテナ－の修理の際に取りはずした部分品の輸出申告については、コンテナ－リストに当該部分品の品名、数量等を記載することにより、輸出申告があったものとみなして差し支えないものとし、当該コンテナ－リストの提出の際、令第4条の規定により税関に提出した「コンテナ－の免税部分品使用届出書」(A - 1020)の写し1通を添付するものとする。</p> <p>なお、<u>輸出入・港湾関連情報処理システム</u>を使用してコンテナ－リストの提出が行われた場合においては、当該リストの提出後速やかに、当該システムにより出力されたコンテナ－リストの控に免税コンテナ－の修理の際に取りはずした部分品の品名、数量等を記載し、「コンテナ－の免税部分品使用届出書」(A - 1020)の写し1通を添付の上、提出するものとし、当該提出があった場合には、当該システムを使用して提出されたコンテナ－リストに当該部分品に係る記載があったものとみなす。</p>	<p style="text-align: center;">第4章 コンテナ－特例法関係</p> <p>(免税コンテナ－の修理の際に取りはずした部分品の輸出申告手続)</p> <p>3 - 7 の 2 免税コンテナ－の修理の際に取りはずした部分品の輸出申告については、コンテナ－リストに当該部分品の品名、数量等を記載させることにより、輸出申告があったものとみなして差し支えないものとし、当該コンテナ－リストの提出の際、令第4条((免税部分品の使用の届出))の規定により税関に提出した「コンテナ－の免税部分品使用届出書」(A - 1020)の写し1通を添付させるものとする。</p> <p>なお、<u>海上貨物通関情報処理システム</u>を使用してコンテナ－リストの提出が行われた場合においては、当該リストの提出後速やかに、当該システムにより出力されたコンテナ－リストの控に免税コンテナ－の修理の際に取りはずした部分品の品名、数量等を記載し、「コンテナ－の免税部分品使用届出書」(A - 1020)の写し1通を添付の上、提出させるものとし、当該提出があった場合には、当該システムを使用して提出されたコンテナ－リストに当該部分品に係る記載があったものとみなす。</p>